

第 143 回 東南アジアの植民地化①

1 ベトナム、カンボジア、ラオスの植民地化

- ・ベトナムでは（ ）が衰退し、南部では広南王国が半独立状態となった。
→1771 年、（ ）が起こり、西山政権が成立した。



阮福暎
ベトナム最後の王朝
となる阮朝の建国
者。グエンと読む。

- ☆（ ）（1802～1945 年）
都…（ ） ※ベトナム中部
◆（ ）（嘉隆帝）（在位 1802～1820 年）

- ・阮福暎は、フランス人宣教師（ ）やタイ・ラオスの
援助により、西山政権を倒して阮朝を建国した。
・1804 年、清の冊封体制下に入り、清の制度を導入した。



宣教師ピニョー
東南アジアにキリスト
教を広めようとした。

- ・1858 年、フランス皇帝（ ）は、フランス人宣教師迫害
を理由にスペインと共同でインドシナへ出兵した。
→1862 年、サイゴン条約で南部の（ ）地域の東部を獲得した。
→中国人の（ ）が（ ）を率いて抵抗運動を行った。
- ・1883 年、（ ）でベトナム北部のトンキン地域・中部のアンナン地域
を保護国とした。
→（ ）がベトナムへの宗主権を主張して、（ ）となった。
→1885 年、清が敗北し、（ ）でフランスのベトナム支配を認めた。



ナポレオン3世

久しぶりの登場。
19 世紀半ばに
は、世界中でこの
人絡みの戦争が
起きている。
それもこれも偉大
なおじさんの名前
のせいかな…。



劉永福

貧相なじいさんに見
えるが、相当気合の
入った人である。
太平天国の乱に参
加後、義勇軍を率い
てフランスに抵抗し
た。晩年は日本の中
国進出にも抵抗。



ファン=ボー=チャウ

ベトナム民族運動の指
導者。漢字では潘佩珠
と書く。
ベトナム光復会では、
1911 年の辛亥革命の
影響から共和政の樹
立を目指した。

- ・1863 年にすでに保護国としていた（ ）と合わせて、1887 年、
（ ）を成立させた。 ※総督府はハノイ。
→1899 年、（ ）をこれに加えた。
- ・ベトナムでは、（ ）の（ ）や、ファン=チュー=チン
のドンキン義塾が結成されるなど、フランスに対する民族運動が行われた。
→1905 年、日露戦争に勝利した日本へ留学する（ ）が盛んとな
った。
→しかし 1907 年、日本は日仏協約を結び、ベトナムからの留学生を追放した。
→ファン=ボー=チャウは、1912 年に広州でベトナム光復会を結成し抵抗を続けた。

2 インドネシアの植民地化

- ・インドネシアの島々には、ポルトガル・()・イギリスが進出した。
→1623 年、オランダは、() でイギリス勢力を追い出した。

- ・18 世紀、オランダ東インド会社は、バンテン王国とマタラム王国を滅ぼして
() の大部分を支配するようになった。
→1799 年、オランダ東インド会社が解散し、オランダ政庁が設置された。
→1825 年に始まる () で現地人の抵抗を鎮圧していった。
- ・1824 年、イギリス=オランダ協定で、東南アジアの勢力圏を認め合った。
- ・1830 年以降、本国経済の停滞やジャワ戦争で財政難となったため、総督のファン=デン=ボスが () を導入した。
→ () ・サトウキビ・藍・茶などを強制的に栽培させた。
→オランダは莫大な利益を手にしたが、ジャワ島では飢饉となった。
- ・20 世紀に入ると、オランダは「倫理政策」という教育・福祉政策を行った。
→民族意識が高まり、初期の民族運動団体ブディ=ウトモや、自治を要求する政治
団体 () などが、オランダに対する民族運動を行った。



オランダ東インド会社のロゴ



ファン=デン=ボス

オランダ領東インド総督として、強制裁培制度を導入した。イギリスのインド支配もそうだが、植民地支配とは過酷なものである。けっこうイケメン。



カルティニ

インドネシアの女性運動家の先駆者。女性の地位向上に取り組んだ。25 歳で死去。



現在のジャカルタ

バタヴィアは、現在インドネシアの首都ジャカルタである。オランダ統治時代が長かったため、建物はどこかオランダっぽい。

<インドネシアの簡単な王朝交代表>